



キャリアアドバイザーに聞いた!

転職サリセス への道

ROAD TO "TENSYOKU SUCCESS"

vol.31

ADVISER

キャリアコンサルタント
村本麗子氏



ビジネスマンスクール東京・札幌の首席講師として年200回以上の授業に登壇。公共団体や企業への研修の提供や、企業、経営者、起業家へのコンサルティングや講演など、活動は多岐にわたる。脳科学理論をベースとしたコーチングでは、北海道における第一人者。株式会社ヒト・ラボ代表取締役。

Aーに仕事を取られる!?

近年のAーの発達には目覚ましいものがあり、将来的に「Aーに仕事を奪われる?」という可能性も話題に上ります。そうならないために、私たちにできる働き方とはどのようなもののでしょうか。

その仕事がいままで安全か
誰にも保証はできません!

Aーに仕事を奪われる…。シヨッキングではありますが「世

の中はこの方向にシフトしていくはずだからこの仕事は安全」「この市場はこう推移するだろうからこの業種は危険」などの読みができる人は、ごく少数派。この先時代がどうなるのかは、誰にも分からないのです。また「この仕事ならばAーに奪われないから大丈夫」と思って選んだ結果、向かない仕事、好きになれない仕事になっていたら、それはとても残念なことなのではないでしょうか。

「人だからこそできる」とは
どんな時代にも必ずあります。

一般に「仕事」と呼ばれるものの中には、本来の「仕事」となる部分と、「作業」に値する部分があります。例えば経理であれば、単に数字を入力するような部分が

作業。この「作業」に関してはどうしても、人間はAーにかないません。24時間休みなく正確な打ち込み作業を続けることは、人には無理なことです。

人だからこそできることは何かと考えた時に、大切にすべきなのは「仕事」の部分。機械にはできなくて、人だからこそできるのは、どんなことなのか。そこには「どうすればもっと相手の役に立っているのか、喜んでもらえるのか」といった思い、情熱や意志の有無などもかかわってくるでしょう。

Aーやほかの人に代わられない
幅の広い能力を身に付けて。

前回お伝えした通り、一つの業界・一つの業種だけで仕事を続けて身に付けたスキルには「コモディティ化（一般化）」によるリスクが伴います。単調で狭い範囲のスキルや知識しか持たなければ、ほかの人やAーに取って代わられる可能性があるとも言えます。

Aーの発達に限らず、時代の

流れによってニーズが減る仕事がある一方、別のニーズも発生します。そのニーズに答えられていないサービスマンにも、まだまだ多種多様な

のがあるはず。幅の広いスキル、知識を身に付け、視野を広く持ちながら、これからの時代に備えていきましょう。